

Appendix

送金アップロードデータ項目一覧(GCMS Plus フォーマット - インド)

インド向け「GCMS Plus フォーマット」について説明します。

[アップロード:選択]画面の[ファイルフォーマット]のプルダウンでは、「RTGS-NEFT / ZENGIN / Interbank GIRO / PESONet / CITAD (GCMS Plus Format)」を選択して、アップロードしてください。

GCMS Plus フォーマット

#	フォーマット項目名 (画面表示項目名)	必須/ 任意	属性	桁数	備考
ファイルヘッダーレコード					
1	レコード ID (画面項目はありません)	必須	数字	4	「0001」を設定してください。
2	ファイル作成日 (画面項目はありません)	必須	英数 記号	6	YYMMDD 形式で設定してください。
3	合計指図件数 (画面項目はありません)	必須	数字	5	ファイルヘッダーレコードに含まれるグループヘッダーレコードの合計件数を設定してください。
4	改行コード	必須	—	2	改行コードを設定してください。
グループヘッダーレコード					
5	レコード ID (画面項目はありません)	必須	数字	4	「0010」を設定してください。
6	グループ通番 (画面項目はありません)	必須	数字	5	ファイルヘッダーレコードに含まれるグループヘッダーレコードの通番を設定してください。
7	グループ名 (グループ名)	任意	英数 記号	20	グループ名を設定してください。
8	送金指定日 (送金指定日)	必須	英数 記号	6	YYMMDD 形式で設定してください。
9	引落区分 (引落タイプ)	必須	英数 記号	1	設定できる値は、次のいずれかです。 「1」=個別引落として依頼する 「0」=一括引落として依頼する フィールド#10「コンフィデンシャル」が「1」の場合、 「0」を設定してください。
10	コンフィデンシャル (画面項目はありません)	必須	英数 記号	1	設定できる値は、次のいずれかです。 「1」=Confidential を指定する 「0」=Confidential を指定しない
11	引落口座番号 (口座)	必須	英数 記号	34	「口座番号(グループ・コンフィデンシャルペイメント電文用)」を設定してください。 「口座番号(グループ・コンフィデンシャルペイメント電文用)」は、以下のメニューから確認できます。 「管理」メガメニュー→(口座情報・会社コード情報)「口座情報照会」 (送金で利用できる口座であることも、このメニューでご確認ください。)
12	通貨 (通貨)	必須	英数 記号	3	「INR」を設定してください。
13	合計取引件数 (合計取引件数)	必須	数字	5	グループヘッダーレコードに含まれるトランザクションレコードの合計件数を設定してください。
14	合計金額 (合計金額)	必須	数字	15	グループヘッダーレコードに含まれるトランザクションレコードの合計金額を設定してください。 整数部は最大 12 桁、小数部は最大 2 桁まで設定できます。 小数点以下はドット(.)で区切ります。 カンマ(,)は設定しないでください。
15	改行コード	必須	—	2	改行コードを設定してください。

#	フォーマット項目名 (画面表示項目名)	必須/ 任意	属性	桁数	備考
トランザクションレコード					
16	レコード ID (画面項目はありません)	必須	数字	4	「0100」を設定してください。
17	グループ通番 (画面項目はありません)	必須	数字	5	当トランザクションレコードが含まれるグループヘッダーレコードの通番を設定してください。
18	トランザクション通番 (画面項目はありません)	必須	数字	5	グループヘッダーレコードに含まれるトランザクションレコードの通番を設定してください。
19	決済システム (決済システム)	必須	英数 記号	2	設定できる値は、次のいずれかです。 「01」=「NEFT/Book Transfer」 「02」=「RTGS」 フィールド#20「金額」が「INR200,000」未満の場合、 「01」を設定してください。 フィールド#26「受取人銀行コード」に当行の受取人銀行コードを設定する場合、「01」を設定してください。
20	金額 (金額)	必須	数字	15	整数部は最大 12 桁、小数部は最大 2 桁まで設定できます。 小数点以下はドット(.)で区切ります。 カンマ(,)は設定しないでください。
21	お客さま参照番号 (お客さま参照番号)	任意	英数 記号	16	お客さま参照番号を設定してください。
22	受取人口座番号 (口座番号)	必須	英数 字	34	フィールド#26「受取人銀行コード」に当行の受取人銀行コードを指定する場合、受取人口座番号は 6 桁から 34 桁で設定してください。
23	受取人の名前 (名前)	必須	英数 記号	35	受取人の名前を設定してください。
24	受取人の名前略称 (名前略称)	任意	英数 記号	16	受取人の名前略称を設定してください。
25	受取人の住所 (住所)	必須	英数 記号	105	受取人の住所を設定してください。
26	受取人銀行コード (銀行コード / 現地決済機関 コード)	必須	英数 記号	11	11 桁で設定してください。
27	送金目的 (送金目的)	任意	英数 記号	22	送金目的を設定してください。
28	セグメントコード (画面項目はありません)	任意	英数 記号	1	何も設定しないでください。
29	ID 区分 (画面項目はありません)	任意	英数 記号	1	何も設定しないでください。
30	ID 番号 (画面項目はありません)	任意	英数 記号	20	何も設定しないでください。
31	受取人 ID (画面項目はありません)	任意	英数 記号	15	何も設定しないでください。
32	その他送金内容 (画面項目はありません)	任意	英数 記号	20	何も設定しないでください。
33	受取人参照番号 (画面項目はありません)	任意	英数 記号	20	何も設定しないでください。
34	受取人メールアドレス (インド、マレーシア) (受取人 e-mail アドレス)	任意	英数 記号	150	受取人宛通知をご利用されているお客さま用のフィールドです。 受取人メールアドレスを、150 文字以内であれば複数設定できます。 アドレス間は、セミicolon(;)またはカンマ(,)で区切ってください。
35	通知内容(インド) (通知内容)	任意	英数 記号	500	受取人宛通知をご利用されているお客さま用のフィールドです。 通知内容を、500 文字以内で入力してください。
36	受取人へのメッセージ (受取人へのメッセージ)	任意	英数 記号	210	受取人へのメッセージを設定してください。
37	送金銀行への依頼事項 (画面項目はありません)	任意	英数 記号	105	何も設定しないでください。
38	受取人メールアドレス (画面項目はありません)	任意	英数 記号	150	何も設定しないでください。

#	フォーマット項目名 (画面表示項目名)	必須/ 任意	属性	桁数	備考
39	通知内容 (画面項目はありません)	任意	英数 記号	500	何も設定しないでください。
40	依頼人メールアドレス (画面項目はありません)	任意	英数 記号	150	何も設定しないでください。
41	その他 2 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
42	その他 3 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
43	その他 4 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
44	その他 5 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
45	その他 6 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
46	その他 7 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
47	その他 8 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
48	その他 9 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
49	その他 10 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
50	その他 11 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
51	その他 12 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
52	その他 13 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
53	その他 14 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
54	その他 15 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
55	その他 16 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
56	その他 17 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
57	その他 18 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
58	その他 19 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
59	その他 20 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
60	改行コード	必須	—	2	改行コードを設定してください。
インボイスレコード					
61	レコード ID (画面項目はありません)	必須	数字	4	「1000」を設定してください。
62	グループ通番 (画面項目はありません)	必須	数字	5	当インボイスレコードが含まれるグループヘッダーレコードの通番を設定してください。
63	トランザクション通番 (画面項目はありません)	必須	数字	5	当インボイスレコードが含まれるトランザクションレコードの通番を設定してください。
64	インボイス通番 (画面項目はありません)	必須	数字	5	トランザクションレコードに含まれるインボイスレコードの通番を設定してください。
65	インボイス番号 (インボイス番号)	任意	英数 記号	20	インボイス番号を設定してください。

#	フォーマット項目名 (画面表示項目名)	必須/ 任意	属性	桁数	備考
66	インボイス日付 (インボイス日付)	任意	英数 記号	6	YYMMDD 形式で設定してください。
67	インボイス内容 (インボイス内容)	任意	英数 記号	40	インボイス内容を設定してください。
68	インボイス金額 (インボイス金額)	任意	数字	16	整数部は最大 12 桁、小数部は最大 2 桁まで設定できます。 インボイス金額にプラス(+)を設定する場合は先頭に付与します。 インボイス金額が 0 より小さい場合はマイナス(-)を先頭か末尾に付与します。 小数点以下はドット(.)で区切ります。 カンマ(,)は設定しないでください。
69	TDS 金額 (TDS 金額)	任意	数字	16	整数部は最大 12 桁、小数部は最大 2 桁まで設定できます。 TDS 金額にプラス(+)を設定する場合は先頭に付与します。 TDS 金額が 0 より小さい場合はマイナス(-)を先頭か末尾に付与します。 小数点以下はドット(.)で区切ります。 カンマ(,)は設定しないでください。
70	ディスカウント金額 (ディスカウント金額)	任意	数字	16	整数部は最大 12 桁、小数部は最大 2 桁まで設定できます。 ディスカウント金額にプラス(+)を設定する場合は先頭に付与します。 ディスカウント金額が 0 より小さい場合はマイナス(-)を先頭か末尾に付与します。 小数点以下はドット(.)で区切ります。 カンマ(,)は設定しないでください。
71	ネット金額 (ネット金額)	必須	数字	16	整数部は最大 12 桁、小数部は最大 2 桁まで設定できます。 ネット金額にプラス(+)を設定する場合は先頭に付与します。 ネット金額が 0 より小さい場合はマイナス(-)を先頭か末尾に付与します。 小数点以下はドット(.)で区切ります。 カンマ(,)は設定しないでください。
72	予備 1 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
73	予備 2 (画面項目はありません)	任意	—	—	何も設定しないでください。
74	改行コード	必須	—	2	改行コードを設定してください。

1. 許容文字

- 送金で利用できる英数記号は次のとおりです。

a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
- () , . : / ? ' + スペース(空白)

- フィールド#34「受取人メールアドレス(インド、マレーシア)」欄では、上記大文字・小文字アルファベット、数字に加え、以下の記号を利用できます。
_ - @ . ; ,
ただし、セミコロン(;)、カンマ(,)はメールアドレスの区切り文字としてのみ利用できます。
- フィールド#23「受取人の名前」、#25「受取人の住所」、#27「送金目的」、#36「受取人へのメッセージ」欄の 35 桁毎に区切った先頭文字には、コロン(:)、ハイフン(-)、を利用できません。

2. 区切り文字

- 各フィールドは、カンマ(,)もしくはタブで区切ります。
- カンマ区切りで値にカンマを含む場合は、値をダブルクォーテーション(")で囲んでください。

3. 項目の指定

- 利用しないフィールドは、値としてダブルクォーテーションを2つ並べて設定する(,"")か、何も設定しない(,,)でください。

4. 改行コード

- 改行コードは、CRLF です。

5. ファイル名、拡張子

- パスを除いたファイル名は 64 文字までです。
- ファイル拡張子は、txt または csv としてください。

6. レコード上限値

- 1 ファイル当りのトランザクションレコード数は 5,000、インボイスレコード数は 18,000 までです。
- 1 グループ当りのインボイスレコード数は 10,000 までです。